

都の移転と政治の立て直し

学習日 月 日

点

1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

8世紀の終わりごろ、（ A ）天皇は、新しい都で政治を立て直そうと考え、784年と794年の二度にわたって都を移した。二度目に移した都には、奈良にあった寺が移ってくることを認めなかった。また、地方の政治を立て直すため、（ B ）に対する監督を厳しくした。

- ① Aにあてはまる天皇の名を答えなさい。 ()
- ② Bにあてはまる、地方に派遣されていた役人を答えなさい。 ()
- ③ この天皇が都を移そうとした理由を、次から1つ選びなさい。
ア 都がせまくなったから イ 貴族や僧の勢力争いで政治が乱れたから
ウ 収入が増えたから ()
- ④ 奈良の寺が新しい都へ移ってくることを認めなかったのはなぜか。
「仏教」「政治」の語を使って書きなさい。
()
- ⑤ 奈良時代の都と、794年に移された都に共通しているのは、道路が（ X ）の目状に区切られていることである。Xにあてはまる語を答えなさい。
()

2 右の地図中のA～Dは、飛鳥時代から平安時代の
はじめまでに都が置かれた場所である。
次の各問いに答えなさい。

- ① 794年に都が置かれた場所をA～Dから選び、
その都の名も答えなさい。

記号（ ） 都（ ）

- ② 784年に都が置かれた場所をA～Dから選び、その都の名も
答えなさい。

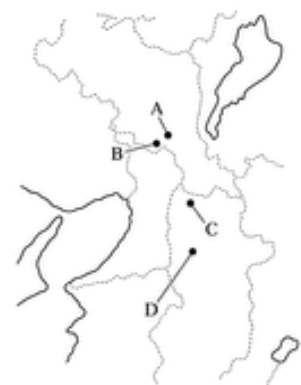
記号（ ） 都（ ）

- ③ 奈良時代に都が置かれていた場所をA～Dから選び、その都の名も答えなさい。

記号（ ） 都（ ）

- ④ A～Dを、都が置かれた時期の古い順に並べかえ、記号で答えなさい。

(→ → →)



解答

1

- ① 桓武
- ② 国司
- ③ イ
- ④ 仏教の勢力が政治と結びつくのをきらったから。
- ⑤ 碁盤

2

- ① 記号 A 都 平安京
- ② 記号 B 都 長岡京
- ③ 記号 C 都 平城京
- ④ D→C→B→A